

浴室暖房機「すぐぽか」

取扱説明書

もくじ

ご使用前に

1. 安全のために必ずお守りください …… 1
2. ご使用上のお願い …………… 4
3. 各部のなまえとはたらき …………… 6

毎日のご使用に

4. 本体操作スイッチのご使用方法 …… 7
5. リモコンのご使用方法 …………… 8
6. 基本操作 …………… 10

永くご使用いただくために

7. お手入れ方法 …………… 11
8. 早く暖めたいとき …………… 14
9. 自動湯はりと併用するとき …… 15
10. 故障かなと思ったら …… 16
11. 給湯機器・水栓金具を
お買い換えの際は …………… 18
12. 主な仕様 …………… 20
13. 保証とアフターサービス …… 21
14. 廃棄処分する場合 …… 21

このたびは、浴室暖房機「すぐぽか」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。
- ・ この取扱説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ・ 保証書は、弊社システムバスの取扱説明書に記載のものと兼用です。

1. 安全のために必ずお守りください

警告表示と注意表示について

◎ここに示した注意事項は、人身事故や家財の損害に結びつくものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

◎表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される危険・損害の程度」をいう。

◎お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告



地震・火災・雷などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、すみやかにブレーカーを切る。

感電、漏電、火災、故障などのおそれがあります。



異常音、水漏れ、異臭など異常に気づいたときは、ただちに使用を中止し、すみやかにブレーカーを切る。

故障のおそれがあります。お買い求めの販売店、または修理のご相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)に連絡してください。



修理技術者以外の人には絶対に分解・修理・改造しない。

感電したり、発火や異常動作を引き起こし、けがをするおそれがあります。



小さなお子さまだけの機器の使用や入浴はさせない。

やけどやけが、感電をするおそれがあります。

いたずらなどをしないよう、周囲の人が注意してください。

 **警告**

アロマオイル、パーマ液、食用油、ベンジン、ガソリンなどが付着した衣類は、絶対に浴室内に置かない。

油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。



機器内部やリモコンに故意にお湯や水をかけない。

故障や感電の原因になります。



長期不在など、長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る。

絶縁劣化による感電や火災の原因になります。



お手入れするときは機器が冷えていることを確認し、必ずスイッチをロックするか、分電盤のブレーカーを切る。

機器が十分冷えていないとやけどのおそれがあります。

また、掃除中にファンが回ると、けがや感電をするおそれがあります。

※スイッチのロック方法は7ページをご覧ください。



火気を近づけない。

火災や故障の原因となります。



70℃以上の高温の湯を使用しない。

高温のミストにより、やけどの原因になります。

 **注意**

井戸水・温泉水・塩水・地下水を使用しない。

水質によっては、機器や配管が腐食し、漏水する原因になります。

水道法に定められた水質基準に適合した水を使用してください。



暖房使用中、暑くなりすぎたときは運転を停止する。

体感温度には個人差があるため、人によっては設定温度より暑く感じ、のぼせや脱水症状を引き起こすおそれがあります。



金属性のものはミスト温風が直接あたる場所におかない。

運転中および停止直後は、金属性のものは熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

1. 安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

浴室に入った状態で長時間にわたり暖房運転をしない。直接ミスト温風を身体にあてない。

顔や頭部にミスト温風を長時間あてると、のぼせ、脱水症状や低温やけど、体調変化や健康障害の原因になります。



15分運転すると自動で止まりますが、続けてのくり返し運転はさけてください。とくに次のような方が使用する場合は、浴室が暖まったら機器を停止するか、まわりの人が注意します。

- 疲労の激しい方
- 皮膚の弱い方
- 皮膚感覚の弱い方
- お年寄り
- ミスト温風が体にあたることを好まない方
- ミスト温風が体質的に合わない方
- 病気やけがなどで、自分の意思では体を動かさない方



スプレー式化粧品は浴室内に持ち込まない。

室温が上がり、爆発するおそれがあります。



運転中に吹出し口や吸込み口などに、指や棒を入れない。

内部でファンが高速回転しており、けがや故障のおそれがあります。

とくに小さなお子さまがいるご家庭では注意してください。



運転中や、運転停止直後は吹出し口に手を触れない。

けがややけどのおそれがあります。

吹出し口が高温になっているため、手を触れないよう注意してください。



凍結する時期は、給湯機器の電源をOFFにしない。

冬季は凍結により、配管が破損するおそれがあります。

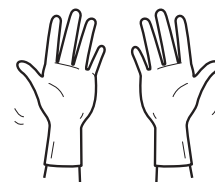
機器本体以外の配管凍結防止についてはお求めの販売店に相談してください。

長期間使用しない場合などに電源をOFFするときは、給湯機器の取扱説明書をご確認ください。



お手入れの際は、必ずゴム手袋をする。

端面や角でけがをするおそれがあります。



機器の上に乗ったり、座ったり、無理な力をかけたりしない。

けがや故障のおそれがあります。

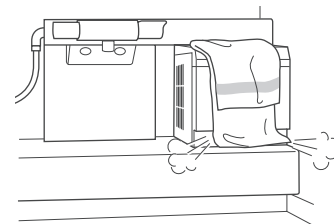
2. ご使用上のお願い

末永くお使いいただくためにお守りください

吸込み口・吹出し口は、タオルなどでふさがないでください。

ミスト温風が発生しにくくなる原因になります。

また、温度検知が正しくできず誤動作を起こす原因になります。



動植物にミスト温風を直接あてないでください。

動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。

有機溶剤、酸・アルカリ性の洗剤、塩素系洗剤、研磨剤入り洗剤、殺虫剤は使用しないでください。

故障、さび、ひび割れ、変色の原因になります。

万一かかった場合は、すぐに水でぬらし、かたく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

●有機溶剤

シンナー、ガソリン、アルコール、アセトンなど。

●酸・アルカリ性(弱酸・弱アルカリ性含む)の洗剤

トイレ・タイル用洗剤、さび・カビ取り・漂白剤など。

浴室用ヌメリ取り剤・強力アカ取り剤など。

固房型浴室用カビ防止剤(塩素系)など。

●研磨剤入り洗剤

粉末・液体クレンザーなど。



浴室用洗剤は十分に洗い流してください。

洗剤成分が残ったまま放置すると、ひび割れや変色の原因になります。

また、温泉水や温泉成分を含んだ入浴剤も、ひび割れや変色の原因になります。付着した時は、洗い流してください。

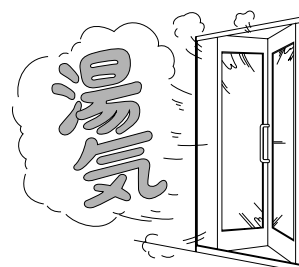
湯はりや追いだきの同時使用は、できるだけ避けてください。

自動湯はりや追いだきしているときや他の場所でお湯を使用しているときに暖房運転をすると温風温度が下がるおそれがあります。



運転中は、浴室のドアおよび可動換気ガラリを必ず閉めてください。

ドアまたはガラリを開けたままにしておくと、浴室外に湯気がもれます。

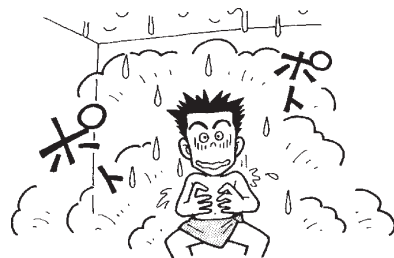


2. ご使用上のお願い(つづき)

末永くお使いいただくためにお守りください(つづき)

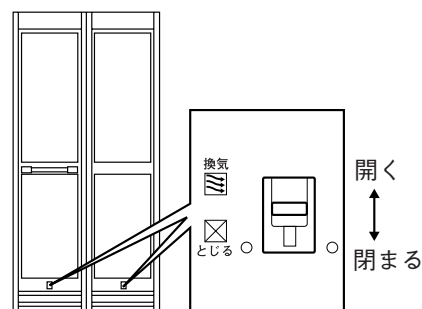
暖房運転後や入浴後には、浴室を乾燥させる換気を行なってください。

機器や浴室が濡れたままの状態だとカビ発生の原因になります。また、運転時間や外気温度などの条件によっては、浴室内の天井や壁などに結露し、水滴が落下します。



換気をする場合は、浴室ドアの可動換気ガラリを開けてください。

ガラリを閉めたまま運転をすると空気が入れかわらず、乾燥や換気の妨げになるおそれがあります。
(右図は折戸の場合を示しています)



浴室内に化粧品類を放置しないでください。

クリーム・ゼリー状の化粧品類は、人体の体温になじみやすくなるように作っているため、体温以上の温度になると、変質するおそれがあります。

5分程度の暖房運転を1ヶ月に1回行なってください。

長時間、暖房運転を行なわないとミスト温風が出にくくなる原因になります。

電気給湯機器をお使いの方へお願い

◎エコキュート・電気温水器などの給湯機器は、お湯を貯めて使う構造(貯湯式)のため、お湯を使い続けると湯切れ(貯めた湯を使い切り、湯が使えない状態)となります。

◎「すぐぽか」の使用においても、以下を参考に湯切れに注意してご利用ください。

- 「すぐぽか」は、「60℃」のお湯を1分間に暖房時約2.5リットル以上、急速暖房時約6リットル以上使用します。
- お湯の使用量の目安として、シャワーは、「40℃」のお湯を1分間に約10リットル使用します。
- 給湯機器リモコンに残湯量の表示機能がある場合は、使用可能時間算出の目安としてご利用ください。

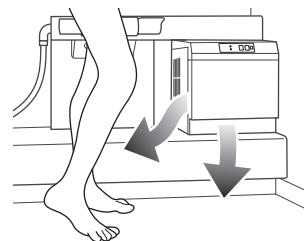
3. 各部のなまえとはたらき

機能について

すぐぽかは、温水を使って空気を温めることでミスト温風をつくり出し、浴室内を温めます。

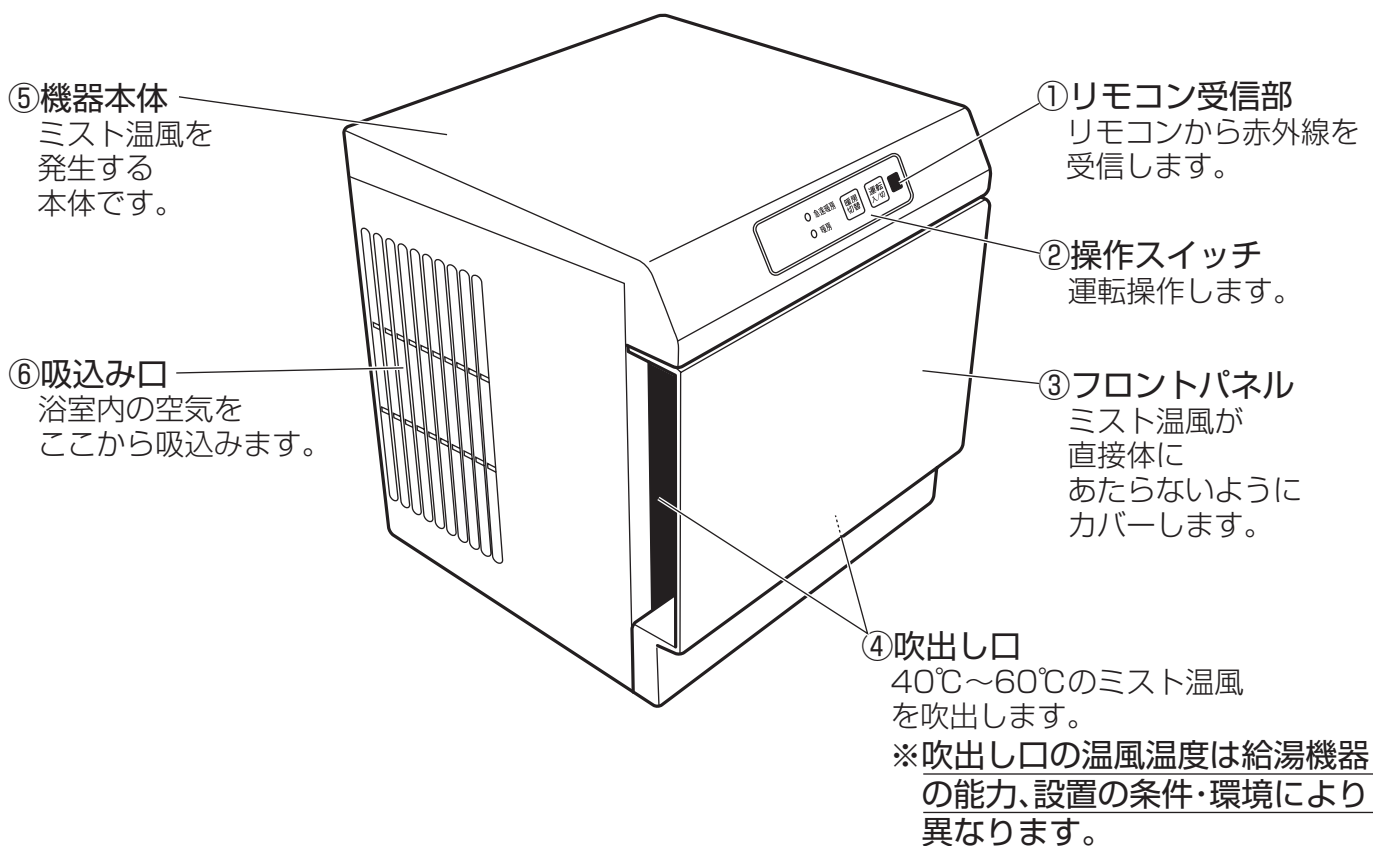
入浴中の暖房に、また、入浴前の予備暖房にもお使いいただけます。

※本機には、サウナ機能は付いておりません。



機器本体

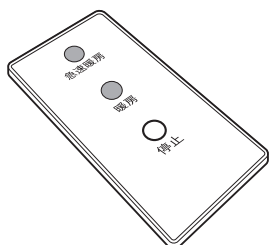
図は、本体向かって右側に壁がある場合です。左側が壁の場合は、⑥吸込み口が図と反対側につきます。



リモコン関係

①リモコン

機器本体を遠隔操作します。



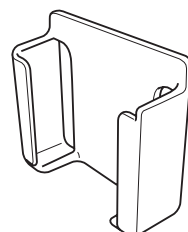
②リモコン用電池(CR2025)

使用前、リモコンに入れます。



③リモコンホルダー

リモコンを入れて保持します。



4. 本体操作スイッチのご使用方法

スイッチ操作のしかた

①暖房切替スイッチ

- 「急速暖房」モードで運転を開始後、スイッチを押すごとに、「暖房」「急速暖房」両運転モードを繰り返して切替えます。

②運転スイッチ

- 押すと「急速暖房」モードで運転を開始し、再び押すと停止します。
- 3秒間長押しするとスイッチがロックし、リモコンも操作できなくなります。再度3秒間長押しすると操作できるようになります。

③リモコン受信部

- リモコンからの赤外線信号を受信します。

④運転表示ランプ

- 選択した運転モードを点灯します。
- 運転を停止すると消灯します。

○ 急速暖房

○ 暖房

暖房切替

運転入/切

【操作スイッチ】

- 運転モード**
 - 急速暖房：入室前に浴室を暖めるための予備暖房運転するモードです。「暖房」モード時より大きな出力で素早く浴室を暖めます。**5分経過すると「暖房」モードに自動的に切替わります。**
 - 暖房：入室後に浴室を暖めるための運転モードです。
- ※運転モードに関係なく運転は15分間で、自動的に停止します。

便利な機能

■温度過昇防止機能

「すぐぽか」には浴室内部温度が過剰に上昇することを防止する機能があります。そのため、浴室内部温度が46℃を超えた時点で、機器本体の運転を自動的に停止します。
※再運転が必要な場合には、浴室内部温度が低下した後、再度、運転してください。

■凍結予防運転機能

「すぐぽか」には機器本体内部の凍結予防のため、自動的に運転する機能があります。
※運転表示ランプの両方が緑に点滅しますので、分電盤のブレーカーを切らないでください。

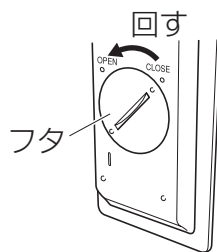
■スイッチのロック機能 ※この操作は機器本体のお手入れの際には必ず行なってください。

- 「運転」スイッチを約3秒間押し続けると『ピー』音が鳴り、スイッチがロックされます。この状態で、「暖房切替」スイッチ・リモコンの各スイッチを押しても警告音『ピピッ』が鳴り、運転はしません。（操作機能全てが停止状態になります）
- ロック解除には、もう一度『ピー』と音がするまで「運転」スイッチを約3秒間押し続けます。
※停電した場合やブレーカーを切った場合は、ロックが解除されます。
※お手入れは機器本体が十分冷めた状態で行なってください。

5. リモコンのご使用方法

リモコンご使用前の準備

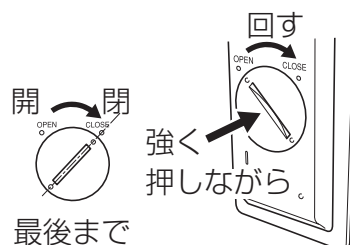
1. 電池フタを開けます。
コインなどを使用して回します。



2. 電池を入れます。
電池(CR2025)のプラス「+」を上にして、入れます。



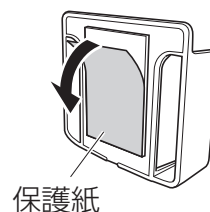
3. 電池フタを閉めます。
電池フタを強く押しながら回し、最後まで閉めます。



毎日のご使用に

リモコンホルダーの取付け

1. 浴室内の取付け位置を決めます。
取付け壁面の汚れや水滴をよく拭き取り、よく乾かします。
※壁のつなぎ部分やドア・鏡には貼り付けないでください。
※リモコンが出し入れできることをご確認ください。
2. 裏の両面テープ保護紙をはがします。
3. 浴室内の取付け面に貼り付けます。
上から強く押して確実に貼り付け、しばらく放置します。
※ねじでの固定は不要です。



お願い

電池交換は水滴をよく拭き取ってから行なってください。

水が中に入ると故障の原因となります。

電池フタは確実にしめてください。

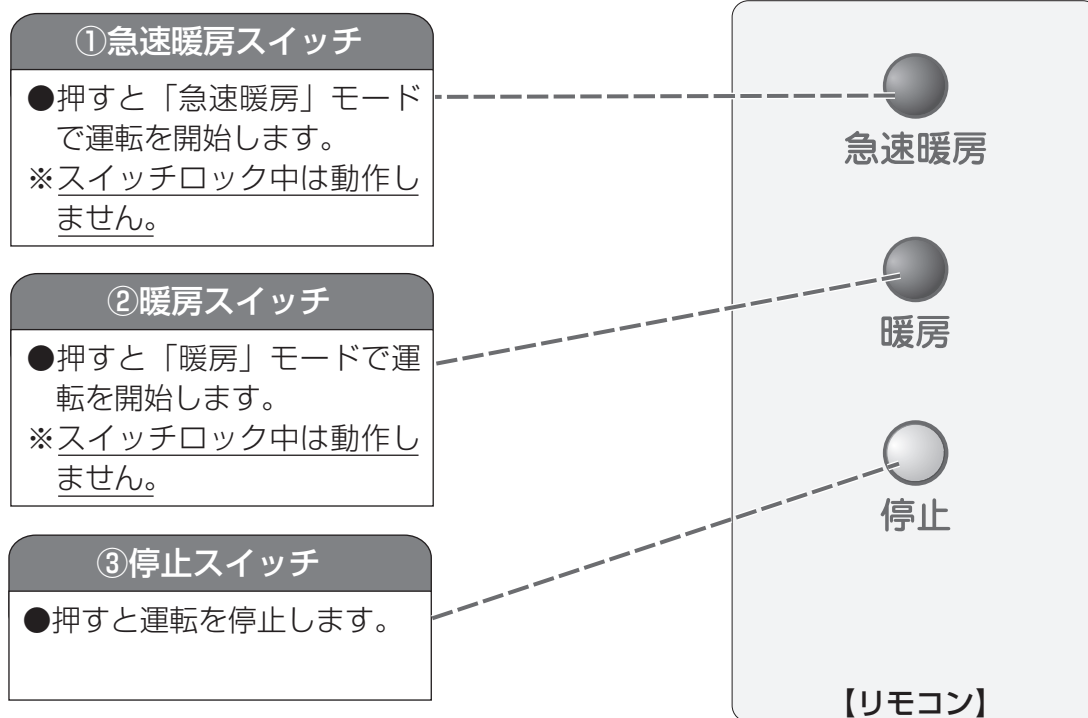
故障の原因となります。

リモコンホルダーは日の当たらない位置に取付けてください。

変色などの原因となります。

5. リモコンのご使用方法(つづき)

リモコン操作のしかた



※リモコンの送受信が完了すると、機器本体側から『ピッ』という確認音が鳴ります。

※リモコンホルダーに入れた状態では、リモコンの赤外線は機器本体に届きません。

- 運転モード**
- 急速暖房：入室前に浴室を暖めるための予備暖房運転するモードです。「暖房」モード時より大きな出力で素早く浴室を暖めます。5分経過すると「暖房」モードに自動的に切替わります。
 - 暖房：入室後に浴室を暖めるための運転モードです。
- ※運転モードに関係なく運転は15分間で、自動的に停止します。

◎リモコンは水が浸入しにくい構造になっていますが、下記をお守りください。

お願い

リモコンを浴槽に浮かべたり沈めたりしないでください。

故障の原因となります。

リモコンを落とさないでください。

故障の原因となります。

リモコンは分解しないでください。

防水機能が損なわれたり、回路が損傷したり故障の原因となります。

6. 基本操作

運転のしかた

⚠ 注意



台所や洗面所などでお湯をご使用の場合は、高温の湯が出ることもあるので注意する。

やけどの原因になります。

1. 給湯温度を設定します。

給湯機器の給湯温度を「60℃」に設定してください。

2. 浴室ドアおよび可動換気ガラリを閉めます。

※ドアまたはガラリを開けたままにしておくと、浴室外に湯気がもれます。

3. 運転を開始します。

■機器本体の操作スイッチの場合

①「運転」スイッチを押します。「急速暖房」モードで運転を開始します。

「急速暖房」運転表示ランプが点灯し、運転を開始します。

②「暖房」モードにしたい場合には、「暖房切替」スイッチを押します。

「暖房」運転表示ランプが点灯し、運転を開始します。

③再び「急速暖房」モードにしたい場合には、「暖房切替」スイッチを押します。

「急速暖房」運転表示ランプが点灯し、運転を開始します。

運転
入/切

暖房
切替

■リモコンの場合

選択した運転モードのスイッチを押します。

選択した運転モードの運転表示ランプが点灯し、運転を開始します。

4. 運転を停止します。

■機器本体の操作スイッチの場合

「運転」スイッチを押します。

選択していた運転モードの運転表示ランプが消灯し、停止します。

運転
入/切

■リモコンの場合

「停止」スイッチを押します。

選択していた運転モードの運転表示ランプが消灯し、停止します。

■お勧めする使い方

予備暖房は入浴する3～5分前に「急速暖房」運転を開始して浴室を暖めます。

(予備暖房時間は季節や設定温度、浴室内の温度により変わります。)

浴室に入った時に暖房に切替え、寒さを感じなくなったら運転を停止してください。

運転モードに関係なく運転は15分間で、自動的に停止します。

7. お手入れ方法

お手入れにあたって

◎「すぐぽか」は、日ごろのお手入れで快適にお使いいただけます。

お手入れが悪いと汚れが付着して取れなくなり、カビや悪臭が発生するおそれもあります。汚れやカビ、臭いを防ぎ、より長くお使いいただくために、正しくお手入れしてください。

◎吹出し口内部の金属部分(アルミ製熱交換器)に水道水の白いミネラル成分が付着することがありますが性能に影響はありません。

⚠ 警告

お手入れするときは機器が冷えていることを確認し、必ずスイッチをロックするか、分電盤のブレーカーを切る。



機器が十分冷えていないと、やけどのおそれがあります。

また、お手入れ中にファンが回ると、けがや感電をするおそれがあります。

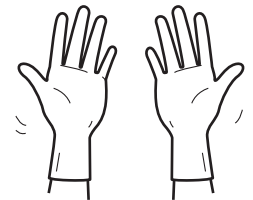
ロック方法は、[7ページ](#)をご覧ください。

⚠ 注意



お手入れの際は、必ずゴム手袋をする。

端面や角でけがをするおそれがあります。



お手入れ後、フロントパネルを確実に取付ける。

取付けが不十分ですと、部品が外れてけがをするおそれがあります。

お願い

浴室用洗剤は十分に洗い流してください。

洗剤成分が残ったまま放置すると、ひび割れや変色の原因になります。

ブラシ、タワシ、メラミンスポンジ、スポンジの硬い面は使用しないでください。

機器本体・リモコン表面にキズをつける原因になります。

お願い

有機溶剤、酸・アルカリ性の洗剤、塩素系洗剤、研磨剤入り洗剤、殺虫剤は使用しないでください。

故障、さび、ひび割れ、変色の原因になります。

万一かかった場合は、すぐに水でぬらし、かたく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

●有機溶剤

シンナー、ガソリン、アルコール、アセトンなど。

●酸・アルカリ性(弱酸・弱アルカリ性含む)の洗剤

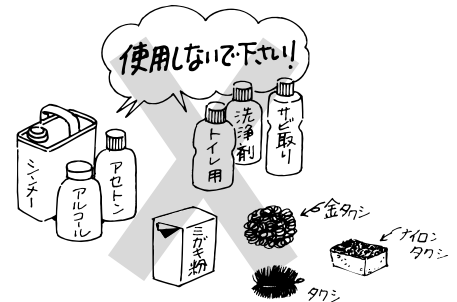
トイレ・タイル用洗剤、さび・カビ取り・漂白剤など。

浴室用ヌメリ取り剤・強力アカ取り剤など。

固房型浴室用カビ防止剤(塩素系)など。

●研磨剤入り洗剤

粉末・液体クレンザーなど。



本体表面のお手入れ

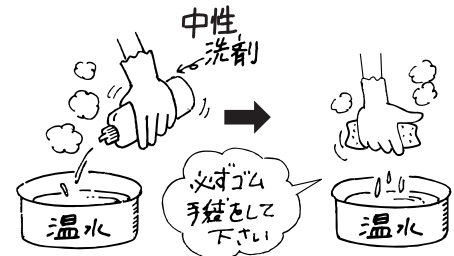
◎汚れがついているときにお手入れしてください。

1. めるま湯で“中性洗剤”を薄めた温水を作ります。

中性洗剤を直接かけないようにご注意ください。

2. スポンジを浸し、汚れを拭き取ります。

3. 洗剤を洗い流してください。



リモコンのお手入れ

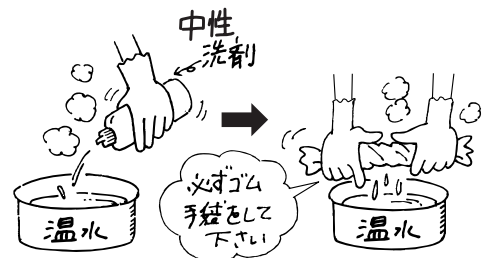
◎汚れがついているときにお手入れしてください。

1. めるま湯で“中性洗剤”を薄めた温水を作ります。

中性洗剤を直接かけないようにご注意ください。

2. 柔らかい布を浸し、固くしぼって汚れを拭き取ります。

3. 洗剤を洗い流してください。



7. お手入れ方法(つづき)

フロントパネルのお手入れ

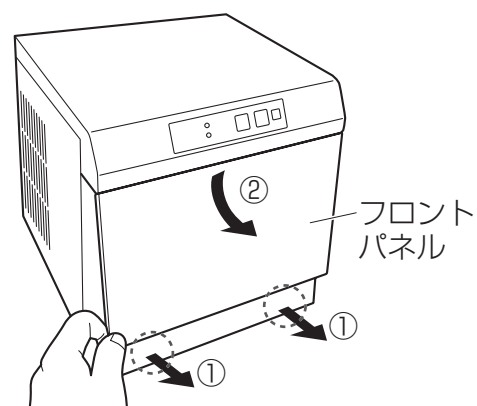
◎1ヶ月に1回程度お手入れしてください。

1. 機器本体からフロントパネルを取外します。

①フロントパネルは上部のツメ3箇所、下部のピン2箇所所で機器本体に固定されています。

図のようにパネルの下を持ち、片方ずつ手前に引き、下部のピンから取外します。

②下が外れたら、そのままフロントパネル全体を下に引き抜くと上部のツメが外れ、取外せます。



2. 外したフロントパネルのお手入れをします。

本体表面のお手入れと同様のお手入れをしてください。

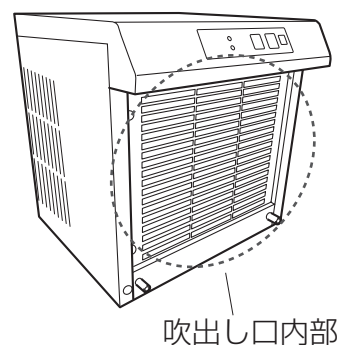
※本体表面のお手入れは12ページをご覧ください。

3. 吹出し口内部の表面のお手入れをします。

表面の格子部のみ、本体表面と同様にお手入れします。

吹出し口内部の金属部分(アルミ製熱交換器)には触れないようにご注意ください。

※本体表面のお手入れは12ページをご覧ください。

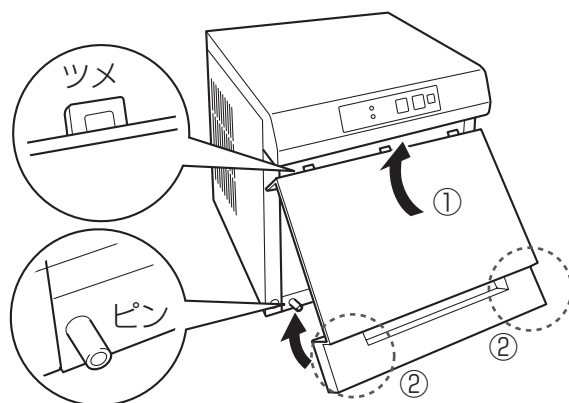


4. 機器本体にフロントパネルを取付けます。

①パネルを持ち、上部のツメを機器本体へ引掛けます。

②下部のピンとフロントパネルを合わせ、はめ込みます。

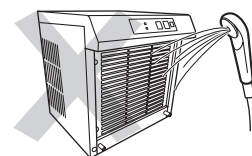
③両手でパネルをしっかりと押し込み、がたつきが無いことを確認します。



お願い

シャワー等で機器本体に直接お湯や水をかけないでください。

吸込み口や吹出し口に水が入り込むと故障の原因になります。



吹出し口内部の金属部分(アルミ製熱交換器)はスポンジで触らないでください。

アルミ部分が変形して、十分な性能が発揮できなくなる原因になります。

8. 早く暖めたいとき

ミスト温風の強弱の設定

すぐぽかぽか、ミスト温風が出る強さを変えられます。浴室を早く暖めたいときは「つよめ」に、ゆっくり暖めたいときは「よわめ」に設定してお使いください。

また、設定を変えると運転音の大きさが多少変わります。「よわめ」では音が小さくなりますので、静かに浴室を暖めたいときなどにお使いください。

1. 設定変更モードに切り替えます。

機器本体の「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。運転表示ランプが両方(急速暖房、暖房)点灯します。

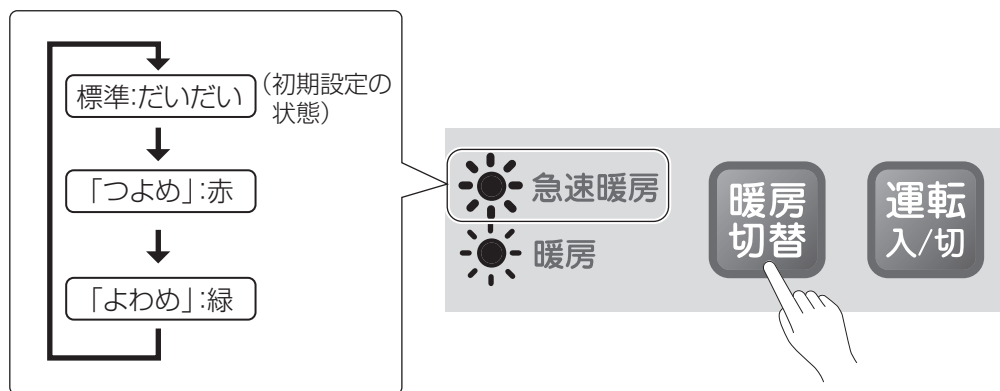
※ランプの色は、設定によって変わります。

初期設定のままであれば、「急速暖房」運転表示ランプはだいたい、「暖房」運転表示ランプは緑に点灯します。



2. 「つよめ」「よわめ」を選択します。

「暖房切替」スイッチを押すたびに以下のように強弱が切り替わり、同時に「急速暖房」運転表示ランプの色が変わります。設定したい強さまで同じ操作を繰り返してください。



3. 設定変更モードを終了します。

「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。ランプが消灯すると、設定変更モードが終了します。

※この操作をせず設定変更モードのまま1分経過すると、自動的に設定は変更されます。



9. 自動湯はりと併用するとき

急速暖房のスタート時間の設定

風呂の自動湯はりと同時にすぐぽかを使うと、浴室が暖まりにくくなることがあります。これは、湯はりの温度と、すぐぽかで使用する温水の温度が異なるために起こります。

このような場合には、以下の手順で急速暖房のスタート時間を遅らせてください。これにより、自動湯はりと同時に運転操作しても、湯はり後にすぐぽかが動き始めるように設定できます。設定できるスタート時間は、25分後と35分後の2種類です。

※設定できるのは「急速暖房」のみです。「暖房」の設定はできません。

1. 設定変更モードに切り替えます。

機器本体の「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。運転表示ランプが両方(急速暖房、暖房)点灯します。

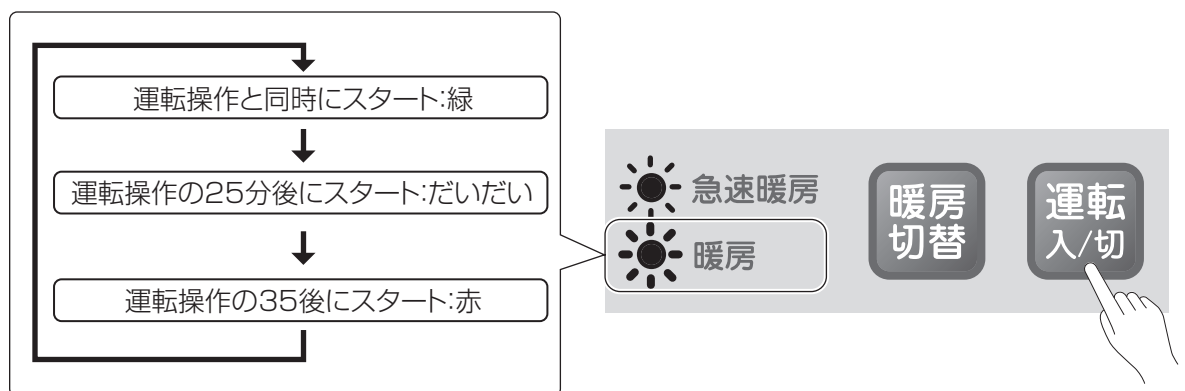
※ランプの色は、設定によって変わります。

初期設定のままであれば、「急速暖房」運転表示ランプはだいたい、「暖房」運転表示ランプは緑に点灯します。



2. スタート時間の設定をします。

「運転」スイッチを押すたびに以下のようにスタート時間が切り替わり、同時に「暖房」運転表示ランプの色が変わります。設定したいスタート時間まで同じ操作を繰り返してください。



3. 設定変更モードを終了します。

「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。ランプが消灯すると、設定変更モードが終了します。

※この操作をせず設定変更モードのまま1分経過すると、自動的に設定は変更されます。

※急速暖房が始まるまでの待機時間中は、「急速暖房」運転表示ランプが緑に点滅します。



10. 故障かなと思ったら

◎商品に異常が生じたときは次の点をお調べになってから、お買い上げの販売店、または、システムバスの取扱説明書の裏表紙のお客様相談窓口にご相談ください。

症状 / 現象	原因	対処方法
●機器本体の操作スイッチ上の「運転」スイッチを押しても、運転しない。 (機器本体の操作スイッチ上の運転表示ランプが点灯しない)	ご家庭の分電盤のブレーカー(開閉器)が「切」になっている。	分電盤のブレーカー(開閉器)を「入」にする。
	操作スイッチがロック状態になっている。	操作スイッチ上の「運転」スイッチを3秒以上押してロックを解除する。 【7ページ参照】
●リモコンの「急速暖房」スイッチ／「暖房」スイッチを押しても、運転しない。 (機器本体の操作スイッチ上の運転表示ランプが点灯しない)	ご家庭の分電盤のブレーカー(開閉器)が「切」になっている。	分電盤のブレーカー(開閉器)を「入」にする
	操作スイッチがロック状態になっている。	操作スイッチ上の「運転」スイッチを3秒以上押してロックを解除する。 【7ページ参照】
	リモコンの電池が減っている。	電池を交換する。 【8ページ参照】
●既に運転している場合、リモコンの「停止」スイッチを押しても、運転を停止しない。	リモコンの電池の向きが間違っている。	電池を正しく入れる。【8ページ参照】
	リモコンの送信部や、機器本体のリモコン受信部が汚れている。	送信部・受信部を掃除する。
●浴室内の温度が高くない。	浴室が冷え切っている状態で「暖房」運転モードを使用している。	「急速暖房」運転モードで浴室内温度を早く上げる。
	給湯機器の温度設定が低い。	給湯機器のリモコンで温度設定を「60℃」にする。
	「すぐぽか」以外(浴室・台所・洗面所など)で湯量を多く使用している。	同時使用を避けるか、「すぐぽか」以外で使用する湯量を減らす。
●浴室内の温度が高すぎる。	長時間暖房運転している。	操作スイッチ上の「運転」スイッチまたは、リモコン上の「停止」スイッチで運転を停止する。
●機器本体の操作スイッチ上の運転表示ランプが赤に点滅している。	ランプが赤に点滅している場合には、機器本体に異常が発生している。	次ページの「故障診断アラーム」を確認し、お買い求めの販売店、または、修理のご相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)に連絡する。
●停電したあと、電気が復旧しても運転が再開しない。	運転中に停電した場合、再び通電されても運転は再開されない。	機器本体の操作スイッチ上の「運転」スイッチを押すか、リモコンの「急速暖房」スイッチ／「暖房」スイッチを押す。

10. 故障かなと思ったら(つづき)

故障診断アラーム

※緑の点滅は異常ではありません。

【操作スイッチ】

No.1 : 「急速暖房」ランプが赤に点滅 ⇒ サーミスタ異常

—○— 急速暖房

No.2 : 「暖房」ランプが赤に点滅 ⇒ モーター異常

—○— 暖房

暖房
切替

次のような現象は、異常や故障ではありません

現象	理由
暖房運転時にミスト温風が白く見えない。	白い霧状のミスト温風は湯気なので、暖かい季節や、浴室内温度が上昇した後は見えない。
浴室から「ピシッ、ピシッ」という音がする。	室内の温度変化により部品が膨張・収縮するため、部品どうしが擦れる音が聞こえる。
暖房運転と、お湯はり(風呂自動運転)とを同時に行なうと、浴室が暖かくなるのに通常より時間がかかったり、お湯はりに通常より時間がかかる。	暖房運転は給湯中と同様にお湯を使うので、給湯機器によっては、お湯はりに給湯設定温度を下げたり、お湯はりを一時停止させて待機状態になるものがある。その場合は同時使用を避けるか、急速暖房のスタート時間を遅らせる。(15ページ「急速暖房のスタート時間の設定」参照) 詳しいしくみについては給湯機器の取扱説明書を参照。
使用中、ミスト温風がつめたい風に変わる。	電気給湯機器が湯切れを起こしている。 電気給湯機器の温水貯湯量には限度があるので、残湯量に気を付けて使用する。
機器本体の操作スイッチ上の運転表示ランプが緑に点滅している。	緑のランプが点滅している場合は異常ではない。 「急速暖房」運転表示ランプの点滅は、急速暖房運転開始までの待機中を示しており(15ページ「急速暖房のスタート時間の設定」)、両方の点滅は凍結防止運転を示している(7ページ「便利な機能」)。

11. 給湯機器・水栓金具をお買い換えの際は

給湯機器・水栓金具を買い換える際の留意点

給湯機器や水栓金具をお買い換えの際は、販売店にご相談の上、下記の点にご留意ください。

■ガス、石油給湯機器

20号以上のガス・石油給湯機器をお買い求めください。

■電気給湯機器

60℃ 2.0L/minで、安定した湯温の温水が使える電気温水器またはエコキュートなどの給湯器をお買い求めください。

■浴室内に設置する、サーモ付き混合水栓

暖房による浴室内の温度上昇により、水栓内部の湯水が膨張し、不具合が発生する場合があります。不具合対策のため、圧逃がし逆止弁などが付いている水栓金具をお買い求めください。

11. 給湯機器・水栓金具をお買い換えの際は(つづき)

給湯機器を買い換えたときの設定変更

給湯機器には、貯湯タイプ(エコキュートや電気温水器)と直圧タイプ(ガスや石油)があります。すぐぽかを使うときは、それらのタイプに合わせた設定が必要です。特に貯湯タイプから直圧タイプへ買い換える場合は、設定を変更しないと浴室が暖まらないことがあります。

給湯機器の取扱説明書でお使いの給湯機器のタイプをご確認の上、設定の変更をしてください。

※お客様ご自身による設定変更が行なえない場合は、弊社修理のご相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)までご連絡ください。有償にて設定変更作業を承ります。

1. 設定変更モードに切り替えます。

- ①機器本体の「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。運転表示ランプが両方(急速暖房、暖房)点灯します。

※ランプの色は、設定によって変わります。

初期設定のままであれば、「急速暖房」運転表示ランプはだいたい、「暖房」運転表示ランプは緑に点灯します。

- ②「暖房切替」スイッチを3秒押すと、「暖房」運転表示ランプが点滅します。

※運転表示ランプの色は、モードの設定等によって変わることがありますが、不具合や誤操作ではありません。

2. 貯湯タイプ、直圧タイプの設定を選択します。

「暖房切替」スイッチを押すと、「暖房」運転表示ランプの色が切り替わります。設定したいタイプの色になるまで同じ操作を繰り返してください。

3. 設定変更モードを終了します。

「暖房切替」スイッチと「運転」スイッチを同時に3秒押します。ランプが消灯すると、設定変更モードが終了します。

※この操作をせず設定変更モードのまま1分経過すると、自動的に設定変更モードは終了します。

ランプの状態 ●●：点灯 ●●：点滅 ○：消灯



12. 主な仕様

仕 様		内 容	
品 番		SSM-1X	
設 置 場 所		設置可能なシステムバスのカウンター上	
機 能		急速暖房／暖房 機能	
ミスト温風発生方式		温水湯膜方式	
ミスト温風温度		吹出し口にて、40℃～60℃(給湯温度、吸込空気温度による)	
接 続 給 湯 機 器		ガス・石油給湯機器	電気給湯機器
接 続 給 湯 機 器 の 条 件		20号以上	2.0L/min使用時に60℃で安定した湯温の温水が使えること
使 用 水 圧 範 囲		0.15～0.6MPa	
給湯使用量	急速暖房運転	6L/min以上	
	暖房運転	3.5L/min以上	2.5L/min以上
加 温 能 力	急速暖房運転	4.8kW	
	暖房運転	3.3kW	
加温能力測定時	共通条件	給湯温度60℃／吸込空気温度20℃	
消 費 電 力	急速暖房運転	25W	
	暖房運転	12W	
電 源		AC100V 60～70VA 50/60Hz(浴室内：DC24V 1.2A)	
熱 交 換 器		アルミプレート型	
温 水 開 閉 方 式		給湯用電磁弁方式	
送 風 機		φ150プロペラファン(DCブラシレスモータ)	
重 量		機器本体：2.9kg／電源ボックス：0.5kg／リモコン：45g	
外 形 寸 法		機器本体：幅240mm×高さ250mm×奥行き228mm	
付 属 品		「すぐぽか」取扱説明書(本書) リモコン リモコンホルダー リモコン用電池	

永くご使用いただくために

※ 日本水道協会の認証登録番号はZ-69です。

13. 保証とアフターサービス

保証

この機器の保証内容は、保証書を含め、システムバスの取扱説明書巻末に記載のものと兼用です。

保証期間中(お引渡し日より1年)は、保証の規定に従い修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、本製品の補修用性能部品の、商品廃番後7年間保有しております。

販売店からの注文により、供給いたします。

※性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理の際の連絡先

この取扱説明書をよくお読みの上再度点検していただき、なお異常があるときは、お買い求めの販売店、またはシステムバスの取扱説明書の裏表紙に記載の修理のご相談窓口までご連絡ください。

修理依頼の際に、ご連絡いただきたい内容

■ ご住所

■ お名前

■ 電話番号

■ お引渡し日

■ 商品名:「すぐぽか」

■ 品番: SSM-1X

■ 商品ID

※ システムバス「ご愛用のしおり」の裏表紙、または浴室のドア枠上部に商品IDが貼り付けされています。

■ 故障内容(何の、どこが、どのようになったか。)

■ 訪問ご希望日(ご都合の悪い日も合わせてご連絡ください)

14. 廃棄処分する場合

◎廃棄処分する場合には、許可を受けた業者様にご依頼いただき、適切な廃棄処分およびリサイクル可能な部材のリサイクルをお願いいたします。

◎廃棄部材の不法投棄等ありました場合は、廃棄依頼者が法律違反で罰せられます。

MEMO

